

国府地区地域計画 2023



2020年 4月

国府地区まちづくり協議会

目 次

1	はじめに	1
2	国府地区まちづくり基本目標	1
3	国府地区の姿	
	（1）地区旗と地理	2
	（2）地域の成り立ちと人口	2～3
	（3）住民の意識と住民満足度	4
	（4）地域の宝物と課題（ワークショップ等結果から）	5
4	専門部会別方針と主な取り組み	6～7
5	専門部会別活動計画	
	（1）安全・安心部会	8
	（2）子ども育成部会	9
	（3）福祉・健康部会	10
	（4）地域活性化部会	11
6	組織図	12

1 はじめに

国府地区まちづくり協議会

全国的な超少子高齢化状況は、例外なく我が国府地区にも押し寄せ、高齢者、子ども育成また間近に迫った大規模災害対策など課題が山積しています。

さらに住民の生活体系の多様化による人間関係の希薄化も加わって、従前の公的な支援体制だけでは、住民が安心して心豊かに生涯を過ごすことが困難になっており、地域の力の重要性が再認識されています。

国府地区まちづくり協議会では、「鈴鹿市総合計画 2023」の後期基本計画に基づき、国府地区地域計画策定に向けて協議・検討を進めてきました。自分たちの住むまちは自分たちの手で作り、自分たちの手で運営することを基本に、4つの専門部会（安全・安心、子ども育成、福祉・健康、地域活性化）に、それぞれテーマを集約して、2年半にわたって計画的・段階的にこれからのまちづくりの在り方について取り組んできました。

その協議結果を「国府地区地域計画」として取りまとめ、国府地区自治運営の取り組みの指標とすることにいたしました。今後、国府地区地域計画に基づいて国府地区まちづくり協議会の活動を進めていきたいと思えます。

自分たちの生活は自分たちで守り、「思いやりにあふれ 誰もが心豊かに暮らせるまち 国府」の構築を実現するためには、住民の力の結集が不可欠です。住民の皆様の、更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

2 国府地区まちづくり基本目標

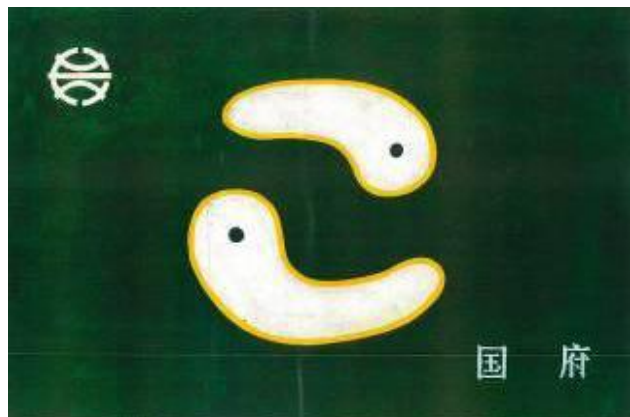
「思いやりにあふれ

誰もが心豊かに暮らせるまち 国府」



3 国府地区の姿

(1) 地理と地区旗



【地区旗】 意匠[勾玉（まがたま）]

奈良時代に国府が置かれ文化の開けたこの地は、王塚を始めとして、その数八十に及ぶ古墳が現在も残されている。

多くの出土品の中から特に「勾玉」を選んで地区名の頭文字「こ」の字形を配した。

地色は「みどり」。主産業である農業を表すにふさわしい「みどり」を選んだ。

(2) 地域の成り立ちと人口

国府地区は鈴鹿川右岸に位置し、古来から交通の要衝にあり、王塚を始めとしてその数80にもおよぶ県内屈指の古墳群をはじめ、数々の歴史的、文化的遺跡や遺物とともに多くの伝説や民話が語り継がれています。

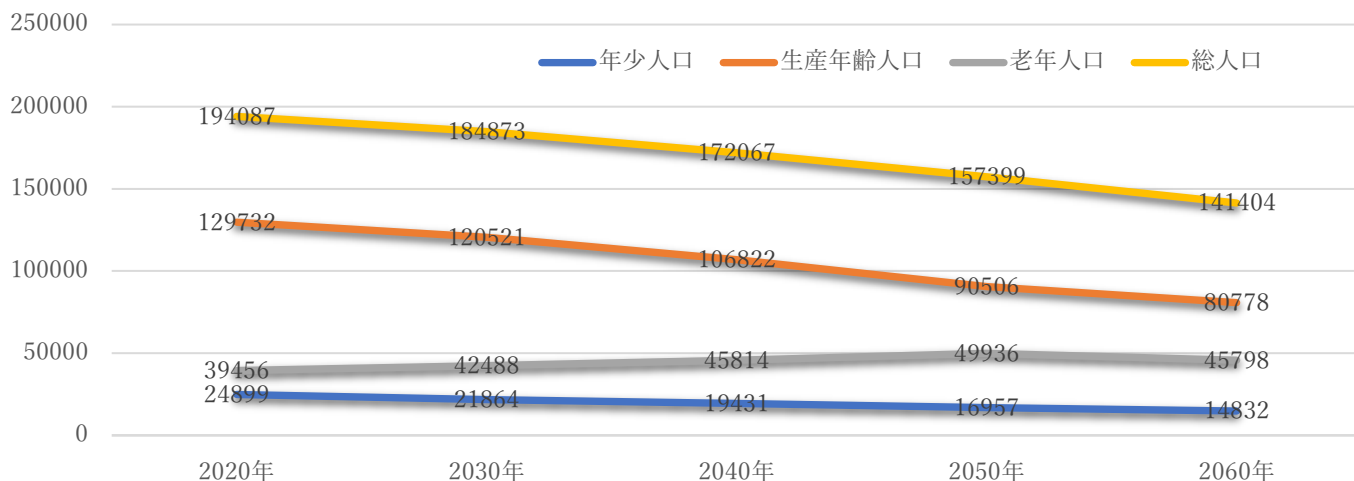
昭和初期には、鈴鹿海軍工廠等の軍施設が設置され 特に戦前は、軍施設の従業員数の増加、戦後においても基幹産業の農業のみならず、旧軍施設跡等に本田技研工業をはじめとする平和産業が誘致され、利便性の良さから居住地として、団地等が開発されました。

その後、地区内や周辺には鈴鹿サーキット、イオンモール、回生病院等が誘致され、暮らしやすい環境を維持しています。

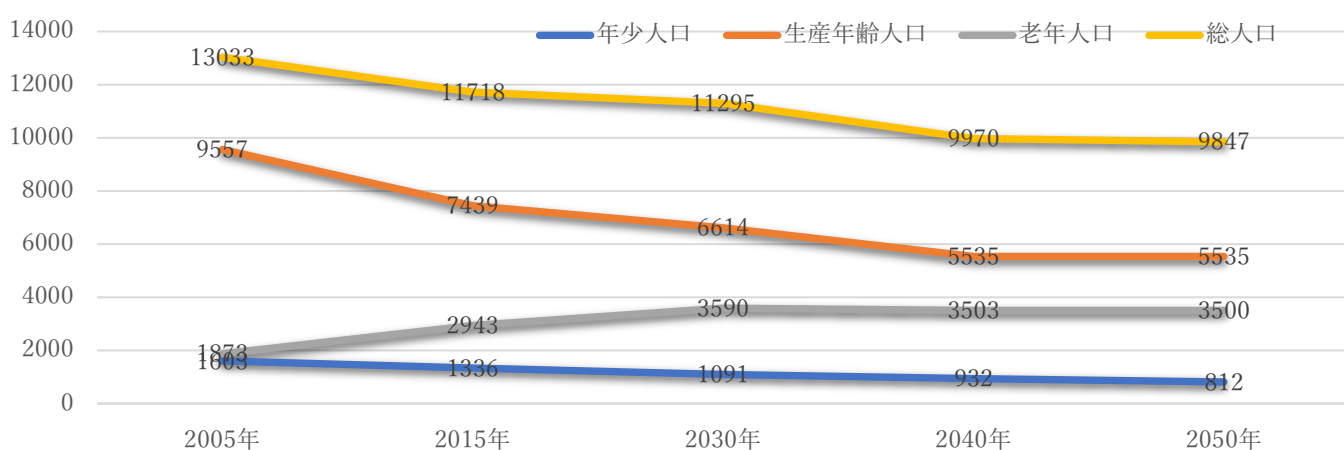


○鈴鹿市年齢構成の推移予測

※2015年の国勢調査結果より全国小地域別人口推計システムにて推計 青山学院大学 井上 孝氏
 ※年少0～14歳 生産年齢15～69歳 老年70歳～

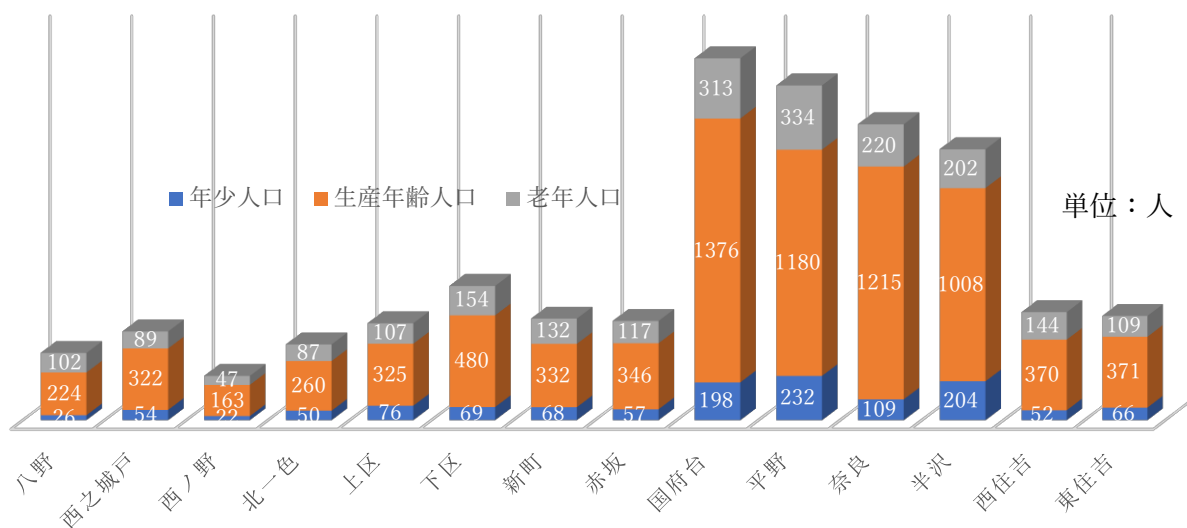


○国府地区年齢構成の推移及び推移予測



○国府地区自治会別年齢構成

※2018年9月 住民基本台帳より抜粋



(3) 住民の意識と住民満足度

※鈴鹿市総合計画 2023 策定時の市民アンケート結果より抜粋

[住民の意識]

調査項目 (抜粋)	実績値		目標値 (%) (2023年度)
	国府地区 (%)	鈴鹿市 (%)	
学校教育活動や地域の子育て活動に参加している市民の割合	18.8	14.6	20
地域で行う清掃活動や自然環境保全活動に参加したことがある市民の割合	27.7	16.1	30
地域で実施する各種見守り活動に参加している市民の割合	12.5	12.8	20
災害に対する備えを自発的に行っている市民の割合	52.7	47.7	75
健康維持増進のために意識的に体を動かしたり、規則正しい食生活を送っている市民の割合	68.8	66.1	70
地域の芸能や祭りを含む芸術 文化生涯学習活動に参加している市民の割合	35.7	31.9	40
地域の課題解決に向けて、自ら取り組んだり、自発的に活動している市民の割合	17.9	13.7	50

[住民満足度]

調査項目 (抜粋)	国府地区	鈴鹿市			
小中学校の充実	0.67	0.35			
公園や緑地など緑の豊かさ	0.78	0.72			
暴力や犯罪などからの安全性確保 (防犯対策)	0.06	0.15			
高齢者福祉の充実	-0.41	-0.01			
芸術 文化の振興	0.5	0.31			
住民参加によるまちづくりの充実	0.24	0.32			
参考]	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
	2	1	0	-1	-2

【わがまちの宝物】

14自治会が活発な自治会活動と地区が一体となった各種活動を展開

- ◎緑と鈴鹿川に隣接した自然豊かな環境
- ◎基幹産業の農業と本田技研工業を中心としたものづくり産業の振興
- ◎旧住民と新住民の調和がとれた交流（調整区域と市街化区域の混在）
- ◎商工業と医療の拠点が存在するなど優れた生活環境

【地域の課題】

安全・安心部会

犯罪・交通事故・頻繁に発生する自然災害、近未来の想定される大地震への対策が不十分

子ども育成部会

少子化や核家族など生活形態の変化に対応する子育て(育児)支援体制と青少年健全育成体制が不十分

福祉・健康部会

急速な高齢化や核家族化による、高齢者世帯や孤立した独り暮らし老人の生活支援体制が不十分

地域活性化部会

住民ニーズの多様化等に伴い、自治会長や民児委員等各種役員への依存傾向増加や、近隣住民のつながり希薄化解消に対する対策が不十分。

4 専門部会別活動方針と主な取り組み

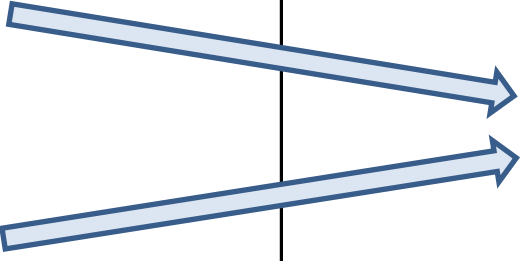


安全・安心部会	部会構成団体
	国府・住吉防犯委員会 消防分団 国府・明生小学校 平田野中学校 青少年育成町民会議 自治会長会 協力員
事業計画	
<p>【活動方針】</p> <p>安全・安心で住みよいまちづくり</p> <p>【主な取り組み】</p> <p>①地域に応じた防犯パトロール実施</p> <p>②地域全域の防災訓練実施</p>	





子ども育成部会	部会構成団体
	青少年育成町民会議 国府・明生小学校 国府・明生小学校運営協議会 平田野中学校 平田野中学校運営協議会 民児協・社協 自治会長会 協力員
事業計画	
<p>【活動方針】</p> <p>子育てにやさしいまちづくり</p> <p>【主な取り組み】</p> <p>①誰もが気軽に挨拶が交わせるまちづくり</p> <p>②地域全体で取り組む美化運動実施</p> <p>③子どものリーダー育成</p>	

福祉・健康部会	部会構成団体
	民児協・社協 体育振興会 長寿会 中部包括支援センター 自治会長会 協力員
事業計画	
<p>【活動方針】</p> <p>健康でいきいきと暮らせるまちづくり</p> <p>【主な取り組み】</p> <p>①地域で助け合うシステムの構築</p> <p>②福祉ボランティア育成</p> <p>③各自治会でのサロン運営や健康体操実施</p>	



地域活性化部会	部会構成団体
	国府・住吉公民館運営委員会 農業委員会 国府・明生小学校運営協議会 平田野中学校運営協議会 青少年育成町民会議 自治会長会 協力員
事業計画	
<p>【活動方針】</p> <p>地域資源を活かしたまちづくり</p> <p>【主な取り組み】</p> <p>①地域に広がる農芸祭の実施</p> <p>②各種ボランティア育成</p>	

5 専門部会別活動計画

【 安全・安心 】 部会					
事業名	安全・安心で住みよいまちづくり				
実施事業	防犯パトロールの実施				
	地域防災訓練の充実				
事業概要	地域内パトロール実施方法についての検討や、移動交番の有効活用についてPR活動を行う。				
	現在実施されている地域防災訓練の見直しと、学校との連携のあり方について検討する。				
期待する効果	住民意識の多様化に伴う事件事故防止に関する啓発効果が期待できる。				
	備蓄や防災施設設備のありようについて再検討することで、住民各自の防災意識を高めることができる。				
連携団体等	国府・住吉防犯委員会 消防分団 国府・明生小学校 平田野中学校 青少年育成町民会議 自治会長会 協力員				
実行計画					
計画年次	2020	2021	2022	2023	
取組内容	【防犯パトロール】 現在実施中の青パトによる防犯パトロール活動について検討 国府防犯委員会のパトロール活動について検討・実施 移動交番のPR活動 ◆国府地区自治会長会、まちづくり協議会連名でPRパンフレット作成・全戸配布				青パトによる防犯パトロールの全域・周年実施
	【地域防災体制】 大規模災害に備えた体制づくり ◆地域防災計画の作成 ◆各自治会の防災訓練の見直し ◆国府地区防災訓練の見直し			地域防災計画の完成・周知 ◆避難所(移動経路、自治会別割当、運営体制等) 通学経路、安否確認、ハザードマップ等	

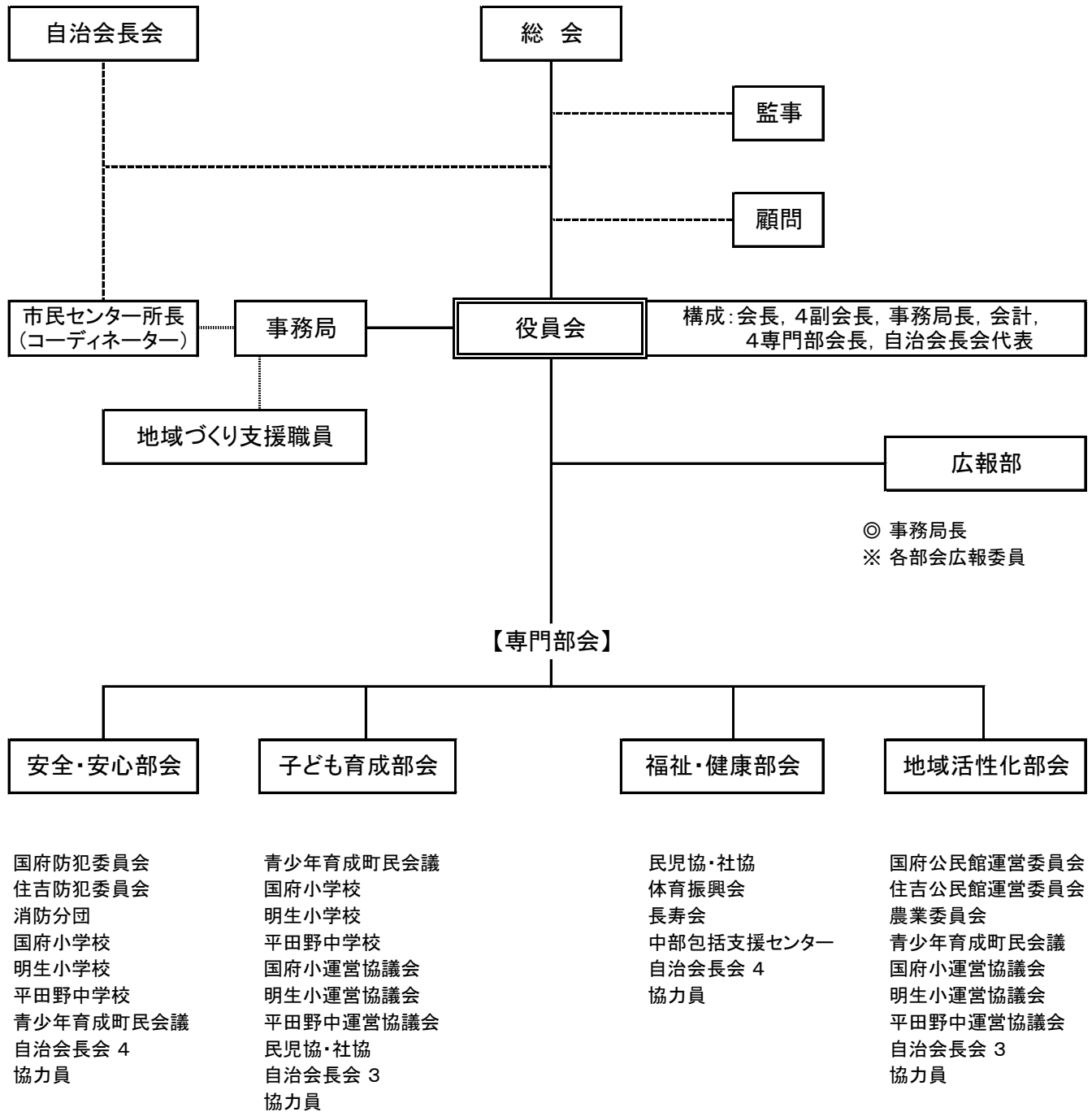
【 子ども育成 】 部会					
事業名	子育てにやさしいまちづくり				
実施事業	地域内あいさつ運動				
	国府地区美化運動				
	リーダー育成				
事業概要	地域住民が子供・大人に隔てなく気軽にあいさつを交わして、互いにコミュニケーションがとれる環境づくりを行う。				
	地域全体で自治会主体の美化運動を実施し、自分たちの住むまちは自分たちで美しい環境にする意識を整える。				
	年1回、ワークショップ活動を実施し、自主的に環境を整える意識を持って活動する学校づくりが出来るリーダーを養成する。				
期待する効果	地域住民のコミュニケーションが活性化し、互いを思いやる心が芽生える。併せて、高齢者の閉じこもり等も改善できる。				
	自分たちの住むまちを美しい環境にする意識を整えることができる。				
	ワークショップ活動等を通じて、自分たちで出来ることに対する意識改革ができるリーダーを育成する。				
連携団体等	青少年育成町民会議 国府・明生小学校 平田野中学校 国府・明生小学校運営協議会 平田野中学校運営協議会 民児協・社協 自治会長会 協力員				
実行計画					
計画年次	2020	2021	2022	2023	
取組内容	【あいさつ運動】 あいさつ運動啓発活動 ◆自治会と連携した広報活動 ◆キャッチフレーズ募集 見守り活動・・・登下校指導	あいさつ運動の啓発活動 ◆親子ポスター作品募集 ⇒作品掲示 ◆あたたか体験作文募集 ⇒文集発行			
	【国府地区美化運動】 自治会による町内美化活動 ◆小・中学校児童・生徒の参加協力				
	【リーダー育成】 平田野中学校でのワークショップ ◆2年生が参加				
	小学校でのワークショップ・・・ ◆コミュニティスクール活動との連携				

【 福祉・健康 】 部会				
事業名	健康でいきいきと暮らせるまちづくり			
実施事業	生活支援組織の構築			
	サロン活動の普及・充実			
事業概要	日常の生活を支援する組織を構築して、高齢者や社会的弱者支援が出来る体制づくりを推進する。			
	サロン活動を推進支援すると共に未実施地区への勧誘活動を実施する。また、活動を通じて介護予防や健康維持増進をはかる。			
期待する効果	高齢者と社会的弱者の生活支援を行うことで、地域で安心して暮らせる環境づくりができる。			
	高齢化の進む現状で、孤立生活を防止して健康維持を図ることができる。			
連携団体等	民児協・社協 体育振興会 長寿会 中部包括支援センター 自治会長会 協力員			
実行計画				
計画年次	2020	2021	2022	2023
取組内容	【生活支援】 生活支援ボランティア組織(西住吉)への支援活動 実施予定自治会への活動支援 ◆説明会、アンケート等の実施			国府地区全域で事業実施
	【サロン活動】 サロン活動未実施自治会への勧奨 ◆ボランティア組織構築推進 ◆啓発活動			

【 地域活性化 】 部会				
事業名	地域資源を生かしたまちづくり			
実施事業	地域に広がる農芸祭から国府フェスティバルへの展開			
	活動ボランティアの充実			
事業概要	国府公民館管内で実施していた農芸祭を国府全域に拡大し、小中学校生徒によるサポート・地域内団体や企業の参画を得て、各自治会をはじめとする多方面の展示・体験を実施する。			
	実施する各地域活動を明文化し、多くの人材が少しずつ負担を分散しながら活動サポートに参画できる環境を構築する。			
期待する効果	地区、年代を超えて交流（ふれあい）できる場や機会を提供し、地域全域の「絆」を強化することができる。			
	個々の負担少なく少しずつ活動に参加することで、自分たちのまちづくりに対する意識を高揚させることができる。			
連携団体等	国府・住吉公民館運営委員会 農業委員会 青少年育成町民会議 自治会長会 国府・明生小学校運営協議会 平田野中学校運営協議会 協力員			
実行計画				
計画年次	2020	2021	2022	2023
取組内容	【農芸祭】 (国府フェスティバル) 地域交流の場としての国府地区農芸祭の充実に向けて検討 ◆講習会の開催 ◆防災関係の加入 ◆地域企業と連携 ◆自治会の参入	地域交流の場としての国府地区農芸祭充実に向けて継続検討 地域内団体と連携した国府フェスティバル(仮称)の可能性について検討		国府フェスティバル(仮称)の開催
	【ボランティア】 国府地区ボランティア組織構築に向けて検討 ◆各部会・団体の活動内容調査 ◆ボランティア募集要項検討	国府地区ボランティア組織立上げ ◆ボランティア募集要項提示 ◆ボランティア登録募集 ※情報管理	国府地区ボランティア組織運用 ◆ボランティア募集要項提示 ◆ボランティア登録募集 (ボランティア登録リスト作成) ◆登録人材へのアプローチ	

6 組織図

国府地区まちづくり協議会 組織図



●複数の部会に所属の団体: 自治会長会(4), 青少年育成町民会議(3), 各小中学校(2), 各学校運営協議会(2), 民児協・社協(2)

※()の数字は所属する部会数

※部会長、副部会長は部会員の中から選出する。
 ※部会を超えた調整・協議は連携の必要に応じて随時開催できるものとする。
 ※役員会は総会に次ぐ議決機関で部会等の原案を協議・決定する執行機関の役割を担う。
 ※協力員は地域の個人又は法人等の推薦された委員で専門部会に所属するものとする。

国府地区地域計画 2023

発行日 令和2年（2020年）4月

発行 鈴鹿市

編集 鈴鹿市国府地区まちづくり協議会

〒513-0836 鈴鹿市国府町3294 国府公民館

TEL 059-379-1818

E-mail